

# RESCUCENDER

0082 0120 TP/TC 019/2011 NFPA EN 567:2013 EN 12841 type B: 2006 EN 1891

9 ≤ Ø ≤ 13 mm 10 ≤ Ø ≤ 13 mm

Rope clamp  
Bloqueur

XF 494-2004: FZL-Z-Q9.5/13

## WARNING / ATTENTION

Activities involving the use of this equipment are inherently dangerous. You are responsible for your own actions and decisions.

Before using this equipment, you must:

- Read and understand all Instructions for Use.
- Get specific training in its proper use.
- Become acquainted with its capabilities and limitations.
- Understand and accept the risks involved.

**FAILURE TO HEED ANY OF THESE WARNINGS MAY RESULT IN SEVERE INJURY OR DEATH.**

Les activités impliquant l'utilisation de cet équipement sont par nature dangereuses. Vous êtes responsable de vos actes, de vos décisions et de votre sécurité.

Avant d'utiliser cet équipement, vous devez :

- Lire et comprendre toutes les instructions d'utilisation.
- Vous former spécifiquement à l'utilisation de cet équipement.
- Vous familiariser avec votre équipement, apprendre à connaître ses performances et ses limites.
- Comprendre et accepter les risques induits.

**LE NON-RESPECT D'UN SEUL DE CES AVERTISSEMENTS PEUT ÊTRE LA CAUSE DE BLESSURES GRAVES OU MORTELLES.**

## Traceability and markings Traçabilité et marquage

**a.** **b.** 0082

**APAVE EXPLOITATION FRANCE SAS**  
6 Rue du Général Audran  
92412 Courbevoie cedex - France  
N°0082

**c.** Individual number / Numéro individuel

YY M 0000000 000

**f.** **g.** **h.** **i.**

Latest version / Dernière version | Other languages / Autres langues | Technical tips / Conseils techniques | PPE checking / Fiche de contrôle EPI

Warning symbols / Panneaux d'alertes

(1) (2) (3) (4)

PETZL FR-38920 Crolles Cidex 105A **PETZL.COM** ISO 9001 © Petzl

**Fondation** Sustaining our Community / Au service de la Communauté **FONDATION-PETZL.ORG**

100% Made in Taiwan

### 1. Field of application (text part) Champ d'application (partie texte)

### 2. Nomenclature

### 3. Inspection, points to verify Contrôle, points à vérifier

PPE checking / Vérification EPI

**PETZL.COM**

### 4. Compatibility (text part) Compatibilité (partie texte)

After removing the Instructions for Use from the equipment, make a copy of it and keep the original as part of a permanent record that includes the usage and inspection history for the equipment. Keep the copy of the Instructions for Use with the equipment and refer to it before and after each use. Additional information regarding auxiliary equipment can be found in NFPA 1500 and NFPA 1858, Standard on Fire Department Occupational Safety and Health Program, and NFPA 1983, Standard on Fire Service Life Safety Rope and System Components, incorporated in the 2022 edition of this standard.

## NFPA CERTIFICATION FOR CERTIFICATION NFPA POUR RESCUCENDER

MEETS THE ROPE GRAB REQUIREMENTS OF NFPA 1983, INCORPORATED IN THE 2022 EDITION OF NFPA 2500.

RÉPOND AUX EXIGENCES NFPA 1983, DE L'ÉDITION 2022 DE LA NFPA 2500 POUR LES BLOQUEURS SUR CORDE.

**T (TECHNICAL USE)**  
NFPA 2500 (1983) - 2022  
SAFETY US MH60178

Use only **TECHNICAL** or **GENERAL USE LIFE SAFETY ROPES**, (core + sheath) diameter between 10 mm and 13 mm.

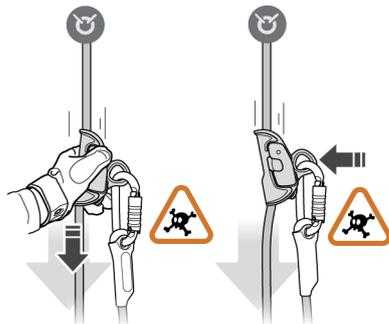
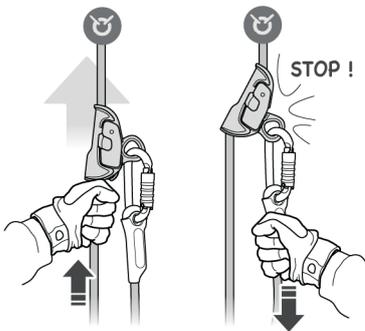
This ROPE GRAB has passed the manner of function test using the following rope: [STERLING HTP static P105, 3/8", 10mm] and [TEUFELBERGER FIBER ROPE KMIII 1/2", 13mm]

Utilisez uniquement des **TECHNICAL** ou **GENERAL USE LIFE SAFETY ROPES**, dont le diamètre (âme + gaine) est compris entre 10 mm et 13 mm.

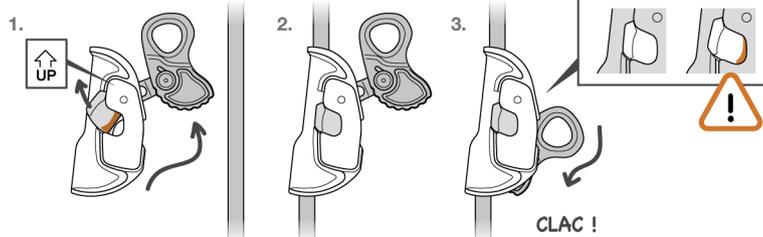
Ce bloqueur sur corde a passé les tests de fonctionnement avec les cordes suivantes : [STERLING HTP static P105, 3/8", 10mm] and [TEUFELBERGER FIBER ROPE KMIII 1/2", 13mm]

Après avoir détaché la notice du produit, faites en une copie et gardez l'original dans un dossier qui compile l'historique de vie du produit et les vérifications EPI réalisées. Gardez une copie de la notice avec le produit et consultez-la avant et après chaque utilisation. Des informations complémentaires sont disponibles dans la NFPA 1500, NFPA 1858 et NFPA 1983, incorporées dans l'édition 2022 de la norme NFPA 2500.

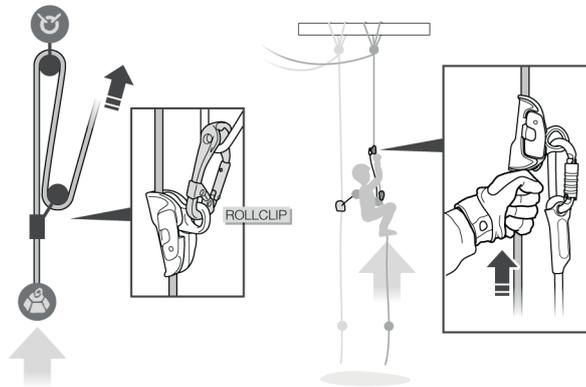
5. Function principle and test  
Principe et test de fonctionnement



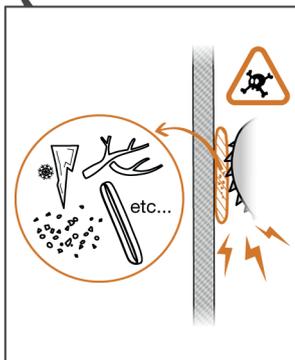
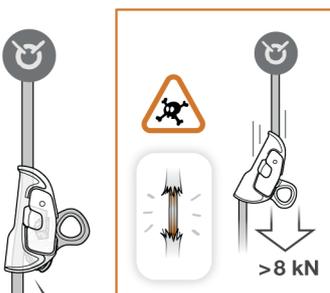
6. Installing and removing the rope.  
Mise en place et retrait de la corde



Usage exemples  
Exemple d'utilisation



Precautions for use  
Précautions d'utilisation



7. Additional information  
Informations complémentaires

A. Lifetime / Durée de vie



B. Acceptable T°  
T° tolérées



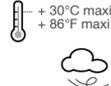
C. Precautions for use / Précautions d'usage



D. Cleaning / Nettoyage



E. Drying / Séchage



F. Storage - Transport  
Stockage - transport



G. Maintenance  
Entretien



H. Modifications - Repairs  
Modifications - Réparations



I. FAQ - Contact  
Questions - Contact



China standards: 中国标准

When operating under the XF 494-2004 standard for firefighters, use only a 9.5-13 mm diameter Light or General Use kernmantle Life Safety Rope.

当在消防的XF 494-2004标准下使用时，只能使用直径9.5-13 mm的轻型或通用夹芯生命安全绳索

UK  
CA  
0120

This product is compliant with the Regulation 2016/425 on Personal Protective Equipment as brought into UK law and amended. Ce produit est conforme au règlement 2016/425 sur les équipements de protection individuelle tel que transposé en droit britannique et modifié.

Approved body performing the UKCA type examination and the production control of this PPE :

Organisme approuvé intervenant pour l'examen UKCA de type et le contrôle de production de cet EPI :

SGS United Kingdom Ltd  
Inward Way  
Rossmore Business Park  
Ellesmere Port, Cheshire, CH65 3EN  
United Kingdom  
N° 0120

Authorized Representative in UK : PETZL UK Agency, Unit 3-7, Tebay Business Park, Old Tebay, Penrith, CA10 3SS, United Kingdom

本書では、製品の正しい使用方法を説明しています。技術や使用方法については、いくつかの例のみを掲載しています。製品の使用に関連する危険については、警告のマークが付いています。ただし、製品の使用に関連する危険の全てをここに網羅することはできません。最新の情報や、その他の補足情報は Petzl.com で参照できますので、定期的に確認してください。警告および注意事項に留意し、製品を正しく使用する事は、ユーザーの責任です。本製品の誤った使用は危険を増加させます。疑問点や不明な点は(株)アルテリア (TEL 04-2968-3733) にご相談ください。

## 1.用途

本製品は墜落からの保護を目的として使用する個人用保護具 (PPE) です。  
ロープクランプです。  
最大使用荷重: 140 kg  
本製品の限界を超えるような使用をしないでください。また、本来の用途以外での使用はしないでください。

## 責任

### 警告

**この製品を使用する活動には危険が伴います。ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保についてその責任を負うこととします。**

使用する前に必ず:

- 取扱説明書をよく読み、理解してください
- この製品を正しく使用するための適切な指導を受けてください
- この製品の機能とその限界について理解してください
- この製品を使用する活動に伴う危険について理解してください

**これらの注意事項を無視または軽視すると、重度の傷害や死につながる場合があります。**

この製品は使用方法を熟知して責任能力のある人、あるいはそれらの人から目の届く範囲で直接指導を受けられる人のみ使用してください。  
ユーザー各自が自身の行為、判断、および安全の確保について責任を負い、またそれによって生じる結果についても責任を負うこととします。各自で責任がとれない場合や、その立場にない場合、また取扱説明書の内容を理解できない場合は、この製品を使用しないでください。

## 2.各部の名称

(1) フレーム、(2) カム、(3) アタッチメントホール、(4) セーフティキャッチ、(5) リンク  
主な素材: アルミニウム、ステンレススチール

## 3.点検のポイント

器具の状態は、ユーザーの安全に大きく関係します。ペツルは、十分な知識を持つ適任者による詳細点検を、少なくとも 12ヶ月ごとに行うことをお勧めします (国や地域における法規や、使用状態によっても変わります)。  
警告: 使用頻度によっては、より頻繁に個人用保護具 (PPE) を点検する必要があります。Petzl.com で説明されている方法に従って点検してください。個人用保護具 (PPE) の点検結果を点検フォームに記録してください: 種類、モデル、製造者の連絡先、個別番号、製造日、購入日、初回使用時の日付、次回点検予定日、問題点、コメント、点検者の名前と署名。

### 毎回、使用前に

フレーム、カム、アタッチメントホール、リンクに変形、亀裂、傷、摩耗、腐食がないことを確認してください。カムの動きとスプリングの状態に問題がないことを確認してください。

### 使用中の注意点

この製品および併用する器具 (連結している場合は連結部を含む) に常に注意を払い、状態を確認してください。全ての構成器具が正しくセットされていることを確認してください。異物が挟まることにより、カムの動きが妨げられることがあるため、注意してください。カムに外的な力が加わらないように注意してください。  
ロープの状態 (泥、氷等) を確認してください。

## 4.適合性

この製品がシステムの中のその他の器具と併用できることを確認してください (併用できる = 相互の機能を妨げない)。RESCUCENDER と併用する器具は、使用する国における最新の規格に適合していなければなりません (例: ヨーロッパにおけるコネクタの規格 EN 362)。EN 1891 タイプ A に適合したセミスタティックロープ (芯+外皮) を使用してください。EN 567 適合のロープクランプとして使用する場合は、直径 9~13 mm のロープを使用してください。EN 12841 適合のロープクランプとして使用する場合は、直径 10~13 mm のロープを使用してください。CE EN 12841 の認証試験で使用されたロープ: Petzl CLUB 10 mm および Teufelberger KM III 13 mm。

## 5.機能の原理と確認

RESCUCENDER は、ロープ上を一方にはスライドし、反対方向に引いた場合にはロックします。アタッチメントホールに荷重がかかると、カムが回転してロープを挟みます。カムの動きが妨げられないようにしてください。警告: 器具のフレームを引くと、ロック機能が損なわれます。カムに不適切な力が加わると、ロック機能が損なわれます。RESCUCENDER を手全体でつかまさないでください。

## 6.RESCUCENDER のセット

カムを開くには、2つのセーフティキャッチを同時に引いてください。器具を閉じた時は毎回、セーフティキャッチがしっかりと閉じられていること (赤い警告表示が見えないこと) を確認してください。器具をロープにセットしたら必ず、荷重がかかる方向に引いてロックすることを確認してください。

### 使用例

ロープ登高のためのロープクランプ: 2つのロープクランプを使用するか、バックアップシステムを使用する、もしくはその両方

を行うことを推奨します。  
ランヤード + コネクタ + 器具の長さが 1 m を超えないようにしてください。推奨する最大長を超えないようにしてください。  
墜落や振り子のリスクを軽減するため、RESCUCENDER とアンカーの間のロープができる限り垂直になり、たるまないようにしてください。

## 7.補足情報

本製品は個人用保護具に関する規則 (EU) 2016/425 に適合しています。EU 適合宣言書は Petzl.com で確認できます。  
- RESCUCENDER を EN 12841 適合のロープクランプとして使用する場合は、必ずバックアップ用ロープにセットしたタイプ A のバックアップ器具と併用してください  
- RESCUCENDER は、フォールアレストシステムでの使用には適していません  
- 作業用ロープにテンションをかけている時に、バックアップ用ロープにはテンションがかかっていないことを確認してください  
- 動的に過度な荷重がかかると、バックアップロープが損傷する可能性があります  
- ユーザーは、この製品の使用中に問題が生じた際にすみやかに対処できるよう、レスキュープランとそれに必要となる装備をあらかじめ用意しておく必要があります  
- システム用のアンカーは、ユーザーの体より上にとるようにしてください。アンカーは、最低でも 12 kN の強度を持ち、EN 795 の要求事項を満たしていなければなりません  
- フォールアレストシステムでは、墜落した際に地面や障害物に衝突することがないように、毎回使用前に十分なクリアランスがユーザーの下に確保されていることを確認する必要があります  
- 墜落距離を短くし、危険を少なくするため、アンカーが適切な位置に設置されていることを確認してください  
- フォールアレストシステムで身体のサポートに使用できるのは、フォールアレストハーネスのみです  
- 複数の器具を同時に使用する場合、1つの器具の安全性が、別の器具の使用によって損なわれることがあります  
- 警告、危険: 製品がさらさらした箇所や尖った箇所ですべらないように注意してください  
- ユーザーは、高所での活動が行える良好な健康状態にあることが必要です。警告: ハーネスを着用して動きの取れない状態のまま吊り下げられると、重度の傷害や死に至る危険があります  
- 併用する全ての用具の取扱説明書をよく読み、理解してください  
- 取扱説明書は、製品と一緒にユーザーの手に届かなければなりません。また、取扱説明書は製品が使用される国の言語に訳されていないと注意してください  
- 取扱説明書は、用具から取り外した後も参照できるように、永久保存してください  
- 製品に記されたマーキングが読めなくならないように注意してください

### 廃棄基準:

警告: 極めて異例な状況においては、1回の使用で損傷が生じ、その後使用不可能になる場合があります (劣悪な使用環境、海に近い環境での使用、鋭利な角との接触、極端な高/低温下での使用や保管、化学薬品との接触等)。  
以下のいずれかに該当する製品は以後使用しないでください:  
- 耐用年数を経過した  
- 大きな墜落を止めた、あるいは非常に大きな荷重がかかった  
- 点検において使用不可と判断された。製品の状態に疑問がある  
- 完全な使用履歴が分からない (例: 判読できない製品のマーキング)  
- 該当する規格や法律の変更、新しい技術の発達、また他の器具との併用に適さない等の理由で、使用には適しないと判断された  
このような製品は、以後使用されることを避けるため廃棄してください。

### アイコン:

**A.耐用年数 (特に設けていません) - B.使用温度 - C.使用上の注意 - D.クリーニング - E.乾燥 - F.保管 / 持ち運び - G.メンテナンス - H.改造 / 修理 (パーツの交換を除き、ペツルの施設外での製品の改造および修理を禁じます) - I.問い合わせ**

### 3年保証

原材料および製造過程における全ての欠陥に対して適用されます。以下の場合は保証の対象外とします: 通常の磨耗や傷、酸化、改造や変更、不適切な保管方法、メンテナンスの不足、事故または過失による損傷、不適切または誤った使用方法による故障。

### 警告のマーク

1.重傷または死につながるおそれがあります。2.事故や怪我につながる危険性があります。3.製品の機能や性能に関する重要な情報です。4.してはいけない内容です。

### トレーサビリティとマーキング

a.個人用保護具の規格の要求事項に適合。EU 型式検定を行った公認認証機関 - b.この個人用保護具の製造を監査する公認機関の ID 番号 - c.トレーサビリティ: データマトリクスコード - d.直径 - e.個別番号 - f.製造年 - g.製造月 - h.ロット番号 - i.個体識別番号 - j.規格 - k.取扱説明書をよく読んでください - l.モデル名 - m.製造者住所